

# 2019 とよたの秋がおもしろい!

～ラグビーワールドカップ2019™と関連事業と豊田の観光～

豊田市では、ラグビーワールドカップ2019™に合わせた、さまざまなイベントが開催されます。来訪者を歓迎し本市の魅力に触れられる空間を提供することにより、満足度を高めて、**もう一度訪れてみたい**と思って頂けるよう、まちの活性化に向けた取組が行われます。

**豊田の歴史を展示**  
近代の産業とくらしの発見館

**橋の下音楽祭やオートキャンプ等**  
※企画検討中

**矢作川フェスタ**

**豊田スタジアム**  
ラグビーワールドカップ試合

**おもてなしエリア (歩行者専用)**  
・あそべるとよた広場  
・STREET MARKET  
・ステージイベント  
・次世代モビリティ体験乗車など

**ラグビーファンゾーン 11日間**  
(パブリックビューイング、ステージイベント、ケータリング、プロモーション活動等)

**スカイホール豊田**

**豊田スタジアム 試合日程**

9/23(日)	19:15~	ウェールズ	v	ジョージア
9/28(土)	18:45~	南アフリカ	v	ナミビア
10/5(土)	19:30~	日本	v	サモア
10/12(土)	13:45~	ニュージーランド	v	イタリア

**交通輸送**  
・来場者予測に基づく鉄道輸送力の強化  
・パーク&バスライドの実施(勘八・鞍ヶ池公園・トヨタ自動車本社)

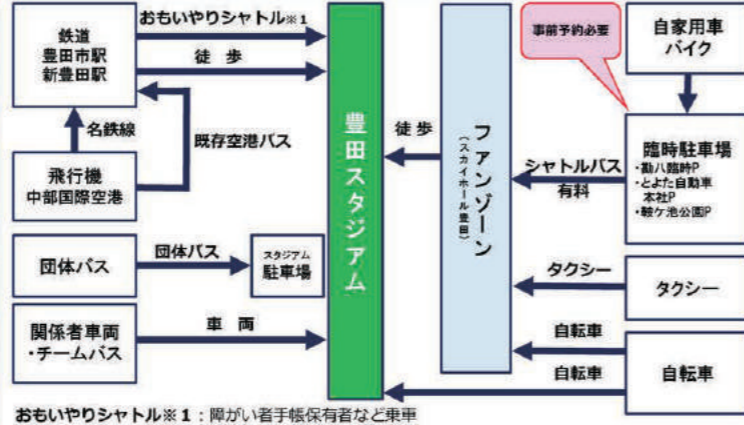
**クリムト展**  
ウィーンと日本 1900

**豊田市の歴史を展示**  
近代の産業とくらしの発見館

**豊田市の歴史を展示**  
近代の産業とくらしの発見館

## 大会期間中 11日間ファンゾーンの設置

## 豊田スタジアムへのアクセス方法



日本では、過去最大級となるクリムト展「ウィーンと日本 1900」が豊田市美術館にて(令和元年7月23日～10月14日)の期間で開催されます。またラグビーワールドカップ期間中には、紅葉の時期と重なり、足助の香嵐渓や小原の四季桜、拳母祭りや TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジなども同時期に開催されます。



人が輝き 活力ある街 豊田  
ひあて こうすけ

**日當 浩介**

発行日:令和元年7月吉日  
〒473-0925  
豊田市駒場町東115-5  
TEL:0565-57-0989  
FAX:0565-57-1021  
kou.hiate@to.at-takaoka.co.jp  
発行:ひあて浩介後援会

観光紹介 三河湖 とよた三河高原アドベンチャー 写真提供:ツーリズムとよた

市政レポート VOL.17



一日頃より ありがとうございます。一盛夏の候、皆さまにおかれましては益々のご健勝のこととお慶び申し上げます。

心から感謝申し上げます。私が掲げる「人が輝き 活力あるまち 豊田」を実現させるために、これからも全力で取り組んでいきます。

さて、豊田市議会では5月臨時会が開かれ令和元年度の新たな議会体制が決まりました。私は、企画総務委員会副委員長を拝命するとともに、会派※1では政策審議会議長を拝命致しました。大変な重責ですが、一生懸命頑張らせて参ります。※会派1:市民フォーラム

## 新たな体制で議会運営が始まりました！

令和元年度5月臨時議会が開催され、議会人事の結果、議長に杉浦弘高（自民クラブ）、副議長に作元志津夫（市民フォーラム）が就任されました。また、私は**企画総務委員会**に所属となり、**副委員長**を拝命しました。行政運営の核となる委員会です。しっかり取り組んでまいります。

### 常任委員会：企画総務委員会（副委員長）

・地域経営及び行政改革について ・都市計画及び国際交流について ・持続可能な未来都市の推進について

・税の賦課及び徴収についてなど

### 特別委員会：議会活性化委員会

・議会基本条例に基づき前任期中に行なった取組を外部調査期間等の意見を参考に検証し、議会基本条例の実効性を高め、二代表制の一躍として議会力の更なる向上を目指し、調査研究する。



企画総務委員会



会派 市民フォーラム

### 豊田市議会会派 市民フォーラム（※トヨタ系議員会派）

所属する市民フォーラムも、3名の新人を向かえ新体制でスタートしました。今回、私は**会派3役**となる**政策審議**会長を拝命しました。政策集団として大変重要なポストですので、支援者の皆さんの想いを形に出来る様、取り組んでいきます。

### 会派人事

・代表：古木 吉昭 ・幹事長：中村 孝浩  
・政策審議会長：日富 浩介

## 6月議会での可決した議案を紹介

### 豚コレラに対する支援等を行ないます！

#### 議案 70号 令和元年度豊田市一般会計補正予算

##### －地場産業振興費・畜産振興費－

昨年、市内農場で感染が確認された豚コレラにおいて生産者・農畜産振興に対して支援ならびに食の安全に対するイベントを開催する。

#### 防疫対策：豊田市豚コレラ対策支援事業補助金

- ①家畜伝染病予防対策事業 ②豚コレラ防疫対策事業 ③緊急対策（消石灰の配布）
- ④家畜伝染病経営再開補助金の新設【新規】

#### 緊急対応策：「地産地食マルシェ」の開催【新規】

補正総額：650万円

国・県への要望：免税等の特段の措置、経営再建から安定までの融資とは違う新たな支援制度、厳格な輸入検疫と海外からのウイルス侵入防止の強化。

### 外国人生活者等の相談窓口における多言語対応器を導入します。

#### 議案 70号 令和元年度豊田市一般会計補正予算

##### －多文化共生まちづくり推進費－

豊田市に在住している約1万8千人の外国人生活者等の相談に対応する一元的な窓口、多言語対応機器を導入し外国人が本市で快適に過ごせる受入環境整備を促進する。

契約金額：730万円余

相談窓口：市民相談課（市役所南庁舎1階）及び複数の支所（調整中）

機器の概要：テレビ電話通訳サービス…タブレット端末による13言語対応の三者間通話  
：多言語音声翻訳機…AIによる自動翻訳機。74言語に対応

## 6月定例議会一般質問登壇！

### 持続可能なまちづくりについて質問しました！

高齢者人口がピークを迎える2040年頃に想定される諸課題や、新しい時代に応じた取り組みが必要とされている。今回の議会では、本市が目指す「ミライのフツー」を実現するまちづくりに向け行政課題解決への取り組みや、その取り組みを加速させる新たな構想について質問と提言を行った。

#### 問：スマート自治体への転換のための業務改革

答：AIやロボティクスなど、人よりも機械の方が優れている分野は、積極的に導入し事務の自動化と省力化を進める。

#### 問：MaaS-City とよたに取り組む背景（今年度重点施策）

MaaS（マース）：移動をサービスとして捉える考え

答：これまで、移動の利便性を高める取組を行って来たが、今は、車を単なる移動手段ではなく、様々なサービスの媒体としてとらえるMaaSの考え方が主流になりつつある。官民連携で市民に役立つモビリティサービスを提供する時期を迎えていると考えている。

#### 問：自動走行実証実験の状況と課題（今年度重点施策）

答：無人での公道を活用した自動走行実証実験においては、多くの企業や団体などとの連携が重要であり、また、高価な装置の取付義務や長期間に渡る事前調整が必要となる。国や県などと緊密に連携し実証実験を進めていく予定。

#### 問：MaaSにおける市民へのメリット

答：自動運転などの技術により、過疎地や高齢者の移動手段の確保が容易になり、どこに住んでいても快適に暮らすことができる。また、交通事故が減少し安全安心になることを期待している。

#### 問：本市がミライのフツーを実現させるための課題

答：地域住民を始め多様な分野との連携や、法規制の調整など様々な課題が挙げられる。先端的事業の実施には、複数の特例措置を同時かつ一体的に実現する必要がある。

#### 問：スーパーシティ構想へのエントリーの考え（提言）

閣議決定されたスーパーシティに選定されれば、一体的な規制緩和が行なわれ、最先端技術を持つ企業が周辺地区に集積し、これまでに無い新たな産業クラスターを構築できる可能性も出てくる。しかし、大きくは2つの存在が不可欠とされている。①最新技術を実装できる企業、②住民の合意形成を促進・実現できるビジョンと、リーダーシップを備えた首長の2つ。本市は、そのどちらも備わっていると思う。調査と準備を進め、エントリーすべきことを提言する。

答：「未来都市研究会」において50年後の「未来都市とよた」世界最先端の日本型スーパーシティを構想

ビジョン」を作成した。その実施に向けて、実証の加速化を図っている。スーパーシティの具体的な制度設計について、強く関心を持って注視してまいりたい。

意見：自動車産業が直面している100年に一度の大変革期においては、生きるか死ぬかの戦いが始まっている。行政運営も発想の転換が必要であり、モデルチェンジが必要。基幹産業と一緒に大変革期に立ち向かうことは、必ず市民の豊かなくらしに繋がる。スーパーシティ構想のチャンスを掴むことを期待する。



国家戦略特区制度を活用しつつ住民と競争力のある事業者が協力し、

